

他者と対話するとは何か

— 平和な社会の実現を目指して —

平成 30 (2018) 年 3 月 9 日 (金) 14 時~17 時

天理大学 杉之内キャンパス 9 号棟 ふるさと会館 (奈良県天理市杉之内町 1050)

私たちは生きていく上で様々な対立に直面します。世界的には、様々なところで起きている紛争、身近なところでいえば、隣人との対立、家族間の対立など。WCRP では 2015 年 3 月「異質なものと共存を求めて—他者性を考える—」をテーマに平和大学講座を開催し、異なる文明・民族・宗教・文化を持つ他者とのように共存できるかについて「他者性」という観点から考察しました。現代は、他者との違いを喜びとする心すなわち寛容が薄れている、寛容であるためには、まず、他者と理解し合わなければなりません。そして、その理解し合う方法の一つが対話であると思います。しかし、相手を敬う心がないと対話は成立しない、また、怒りがある状態では対話は成り立たないと言われていています。その中で、今回の平和大学講座では、自己とは異なる他者と対話するということは何かについて、皆さまと共に学び、共に考え、平和な社会の実現をめざす糸口を見つける機会となることを願っております。

■ 基調講演 14 時 10 分~15 時 10 分 永尾教昭

■ パネルディスカッション 15 時 25 分~16 時 25 分

コーディネーター：山崎龍明

パネリスト：永尾教昭 / 間瀬啓允 / 松井ケティ

■ 質疑応答 16 時 25 分~

パネリスト



間瀬啓允

(慶應義塾大学名誉教授)

宗教多元主義を世界で初めて提唱したジョン・ヒック博士の著書を多数翻訳され、日本での第一人者でいらっしゃいます。

基調講演

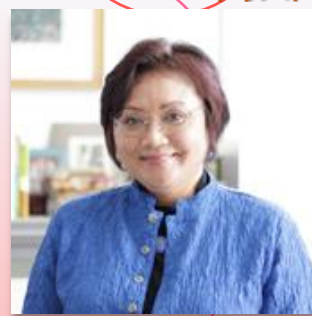


永尾教昭

(天理大学学長)

長年、天理教ヨーロッパ出張所(パリ)の所長を務められ、国際的な宗教間対話に活発に携わってこられました。

パネリスト



松井ケティ

(清泉女子大学地球市民学科教授)

国内外で包括的な平和教育に従事され、実践的な和解に取り組んでいらっしゃいます。

プログラム

総合司会:金子 昭(平和研究所所員、天理大学おやさと研究所教授)

14:00 開会・平和の祈り

開会挨拶: WCRP 日本委員会役員

14:10 基調発題:永尾教昭(天理大学学長)

— 休 憩 —

15:25 パネルディスカッション

コーディネーター:山崎龍明(平和研究所所長、武蔵野大学名誉教授)

パネリスト

間瀬啓允(慶應義塾大学名誉教授)

松井ケティ(平和研究所所員、清泉女子大学教授)

永尾教昭(天理大学学長)

16:25 質疑応答

閉会挨拶:WCRP 日本委員会役員

17:00 平和の祈り・閉会

アクセス

近鉄・JR 天理駅から、徒歩で約 20 分。

天理大学 杉之内キャンパス 9号棟 ふるさと会館 (〒632-8510 奈良県天理市杉之内町 1050)



9号棟 ふるさと会館

